

N
03
014

# With

ウィズセンター情報誌

INDEX

特集 「男女共同参画の促進に関する条例」  
みんなでつくろう! 男女共同参画社会

- 国の男女共同参画週間記念講演会
- この人にアテンション! 岡山大学文学部助教授 中谷文美さん
- 講座等のご案内
- ウィズライブラリー

2001  
7  
vol.14



【笑顔の白バイ隊員】撮影:中原秀夫さん(岡山市) 平成12年度 男女共同参画写真コンテスト優秀作品

岡山県男女共同参画推進センター

# 「男女共同参画の促進に関する条例」特集

みんなで作ろう！

# 男女共同参画社会



岡山県では、男女共同参画を促進するために、県、県民、事業者の責務、及び県の施策の基本的事項などを定めた「男女共同参画の促進に関する条例」を制定しました。

男女共同参画を促進するためには、県民の皆さん一人ひとりが、職場、学校、地域、家庭など、あらゆる分野で、男女共同参画に関心と理解を深め、そして実践していくことが重要です。

男女が伸びやかに暮らすことのできる男女共同参画社会に対する県民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

## 条例の仕組み

### 基本理念

県、県民の皆さん、事業者の皆さんがそれぞれの責務を果たすうえで基本となる考えです。

### 責務

県

県民

事業者

### 基本的施策・阻害行為の禁止等

### 男女共同参画社会の実現



## 男女共同参画を促進するための7つの基本理念

### 1 男女の人権の尊重

男女の個人としての尊厳を重んじ、性別に関わらず、各人の能力が発揮できるようにしていきましょう。

### 2 社会における制度や慣行についての配慮

男女が性別にとらわれず様々な活動が行えるように、社会制度や慣行について配慮しましょう。

### 3 政策や方針の立案及び決定への共同参画

男女が様々な分野において、主体的に企画立案の段階から関わっていくことができるようにしましょう。

### 4 家庭生活における活動と社会生活における活動の両立

男女が共に社会に参画していくために、家庭、仕事、学校、地域活動などに対して対等に参画することができるようにしましょう。

### 5 性と生殖に関する健康と権利の尊重

女性も男性も、各人がそれぞれの身体の特徴を十分に理解し合い、思いやりを持ちましょう。

### 6 活力あふれる地域文化を育む社会の創造

男女が対等な立場で主体的に社会へ参画し、一人ひとりが持てる力を最大限に発揮して、活力あふれる地域文化を育む社会をつくりましょう。

### 7 国際的な交流と協力

国際社会の一員として、国際的な交流・協力の下に男女共同参画の促進を行いましょ。

## 県、県民・事業者の皆さんの主な責務

### ●県

基本理念にのっとり、男女共同参画の促進に関する施策を総合的に策定・実施します。

施策を実施するときは、県民・事業者の皆さん、国・市町村と協力して行います。

### ●県民の皆さん

男女の性別に基づく差別的な取り扱いはやめ、固定的な役

割分担意識に基づく制度・慣行を改善しましょう。

社会のあらゆる分野で男女共同参画の促進に寄与するよう努めましょう。

### ●事業者の皆さん

男女が共同して参画することができる体制を整備しましょう。

事業活動をするときは、男女共同参画の促進に寄与するよう努めましょう。

## その他の事項

### ●県の主な取組

推進体制の整備等／積極的改善措置への協力等／年次報告／基本計画／市町村との協力／施策の策定等に当たっての配慮／調査及び研究／普及啓発等／教育の推進／県民等の活動に対する支援／苦情の処理／相談への対応／報告の徴収、勧告等／事業者等の表彰／男女共同参画推進月間

### ●男女共同参画を阻害する行為の禁止等

阻害行為の禁止等／被害者の保護等

### ●岡山県男女共同参画審議会の設置

男女共同参画に関する重要事項についての調査・審議、施策についての建議を行います。  
委員のうち一部を公募します。

## 男女共同参画ってなに？

男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、

もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受し、かつ、共に責任を担うことをいいます。

## なぜ、条例が必要なのですか？

すべての人が性別にかかわらず個性と能力を十分に発揮することができる社会、互いに人権を尊重し、喜びも責任も共に分かち合う社会を実現するため、また少子高齢化、国際化などの社会の急速な変化に的確に対応しながら、調和のとれた豊かな地域社会を築き、今後も発展を続けていくためには、男女共同参画社会づくりに関する取組が不可欠で

あるといえます。

このため、県民や事業者の皆さんがその基本となる理念について共通の理解を持ち、男女共同参画を自らの問題として考え、身近なことから取り組んでいただくよう、条例を制定しました。

(岡山県生活環境部 男女共同参画課)



ウィズセンターでは、国の男女共同参画週間のスタートに当たる6月23日(土)にユナイテッド航空パーサーの森木房恵氏を講師に招き記念講演会を開催いたしました。

## 森木房恵

(もりき ふさえ)

ユナイテッド航空パーサー  
土佐女子短期大学客員教授

プロフィール

横浜市立大学英文科卒。

元KDD国際電話オペレーター。

1970年 パンアメリカン航空入社。  
(ホノルル赴任)

1986年 ユナイテッド航空に移籍。

# 雲の上は青空

ともだち

共立社会の実現に向けて

## 初めてのカルチャーショック

私は1970年にパンアメリカン航空のステュワーデスに採用され、日本からアメリカに飛び立っていきました。小クラスに別れてのトレーニングで日本人は私1人。日本人の癖でしょうか、クラスでは後ろの隅の席に座りました。しかし、アメリカ人もヨーロッパ各国の人も、真っ先にまん中に座ります。そうしてトレーニング1日目の1時間目、インストラクターの第一声は「質問や意見はありますか?」でした。それに対して私以外の全員が挙手したのです。インストラクターに指された彼女は、「テキストのこのページ、私と全く同意見です。私はこの会社を選んであげてよかった」と言いました。私のような受身の感覚は、彼女たちには微塵もありません。私にとって初めてのカルチャーショックでした。この31年前の経験が、実は現在でも、世界のなかの日本と共通する点なのです。アジアでただ一つ、先進国の仲間入りをしている日本。アジアを代表して、あるいは自分たちの言葉を使って、表現しなければ分からないことがたくさんあるのに、やっぱり日本は発言がとても下手、とても少ないのです。

## 坂本竜馬だってできなかったことが、私にできた

ステュワーデスをして2年がたった頃、アメリカで雇い機会均等法が実施され、男女共同参画が始まりました。女性オンリーだったステュワーデスも、男性が採用されるようになりフライトアテンダントに変更。2年したら日本に帰ろうと思っていた私も、こうなると、「日本に帰るのはもったいない。アメリカのすごい変革を見てから日本に帰ろう」と決心して仕事を続けました。そんな中、1974年、高知に戻って初めての見合いをし、夫と出会ったのです。ホノルルの部長に「結婚するので」と辞表を持っていくと、婚約者ビザと婚約者切符を渡されました。「婚約者にあなたの仕事ぶりを見てもらったら」と。アメリカの社会では、「結婚したら辞める」「子どもができたからお辞めなさい」と言う時代はすでに過去になっていました。未来の夫は私の飛行機に乗ってメキシコまで行きました。最後に言った彼の独り言、「仕事を辞めとうないがやろうな」。こうして、四国の高知からハワイへの長距離通勤が始まったのです。坂本竜馬だって、ジョン万次郎だってできなかったことを、今の時代だからこそ、「私にできた。こんな時代に生きられておもしろい。」その時の、私の正直な気持ちでした。

## 時代についていけなかった パンアメリカン航空

1970年代の終わりにカーター政権の置き土産といわれた“規制の撤廃”。航空会社でいえば、国内線は国際線に乗り入れOK。価格競争OK。という具合です。400ドルのアメリカ大陸横断切符が99ドルになるなど乱売合戦に突入しました。300ぐらいの航空会社ができ、300ぐらいの航空会社がつぶれていきました。そうして1985年、なんと世界一のパンアメリカンが消滅し始めたのです。唯

講師

ユナイテッド  
森木房恵



一、パンアメリカンで黒字路線だった太平洋路線を、小さなユナイテッド航空が買収。私は泣く泣くユナイテッド航空に移りました。「国内航空が国際線を買って、世界がつぶれる。その理由さえ分かったら今度こそ辞めよう」と思いながら。そうして分かったことは、世界の一等地に建つ立派な巨大ビルも、管理職も、セクレタリーも必要ない時代が始まっていたということでした。コンピュータがそれらにとって替わる時代が。「私は文系人間だからコンピュータなんて!？」と言っていたら、私の人生はそこで終わりです。自分が学ぶしかない、時代が変わっている、自分も変わらなければと、まざまざと思い知らされたのでした。

## 一人ひとりが磨くことで、 築いていく共立(ともだち)社会

一人ひとりに力がつかなければ、職場は力がつきません。コンピュータ化し、女性を活かし、年齢差別を撤廃する。



当たり前のことを当たり前として、個々の力をつけて今の時代につなげた先進国。しかし、日本は大競争のない、ぬくぬくと繁栄した1980年代を過ごした結果、21世紀に入った今も低迷を続けています。その大きな理由の一つは、国民の半分、つまり女性が活かされていないから。残念ながら、私たち女性がそのことをあまり感じていないのも事実です。

自身が力もつけていないのに、「平等!」では、本当の平等ではありません。学んだら、それを持ち寄って地域のために活かし、国のパワーにし、世界と前向きな競争をしていくのがボーダレスなのです。経済・生産力では世界第2位の日本ですが、「ジェンダーエンパワーメント指数」、男性も女性も社会的、文化的な差をなくして、社会の中でちゃんと磨いて、活かされているという指数が世界第41位。女だからいけない、年寄りだからいけないでは、働き盛りの男だけが死ぬほど働いて、日本人は皆、不幸になってしまいます。おかしいじゃないですか! 当たり前のことを大事に。家族を、子どもを、地域を大事にしなければ、自分の未来はない。真剣に考える時代にいき合わせたのだと思います。自分の人生はこれで終わりと、自分から蓋を閉じたらおしまいです。男性も女性も、自分たちの国の未来を考えて自分を磨く。一人ひとりが磨く。皆が立つ。相手を倒すためではなく、自分が立って相手も立てる共生の共立(ともだち)社会をつくっていかねばならないのです。

ユナイテッド航空の最高齢の新人は63歳、現役最高齢は80歳になりました。そうした人たちが1万メートルの上空を働きながら駆けています。私たちも変革を恐れている場合ではありません。変革時代、しっかりと前向きに共立(ともだち)社会を築きあげましょう。



### おめでとうございます

### 水野三恵子さん(ウィズセンター運営委員会副委員長) 勲五等宝冠章受章!!

5月11日、岡山県婦人協議会の会長で、全国地域婦人団体連絡協議会副会長の水野三重子さんに勲五等宝冠章が授与されました。

水野さんは、永年にわたり婦人会活動のリーダーとして女性の社会参加に取り組み、ボランティア活動や学習会を通じて女性とその能力を発揮し、男女が互いに協力し合える社会を目指してこられました。

また、「たくさんの方が社会を変えるパワーになる時代。婦人会が真価を発揮するのはこれから」と抱負を述べられています。



内閣府男女共同参画局長 坂東眞理子氏とともに



この人に

# アテンション!



岡山大学文学部助教授  
中谷文美先生

6月の小雨降る午後、岡山大学文学部助教授の中谷文美さんの研究室を訪ねました。天井まで届く書架には研究のための文献がびっしりと並んでいます。研究者としての視点でジェンダーや女性も男性も生きやすい社会とはどうあるべきかなどをご自分の体験を交えながらわかりやすくお話していただきました。

## ジェンダーへの目ざめ

「ミッション系の女子高校に進学してハッとしたことがあるんです。女の子が机運びから委員長までなんでもやっているんですね。」それまで男女共学の学校で過ごしてきた者にとっては新鮮な発見でした。「小学校、中学校を通して、男女ペアで進行する学級会はなぜか男子が司会、女子が書記なんです。中学のとき、パートナーの男の子が欠席をして私に司会の役がまわってきたんですが、全くできなかったんです。やっぱり女はダメだと自信をなくしたんですが、後から考えると女子だからということではなく単なる場数の問題だということに気が付いたんです。」

大学に入ってから、第三世界の開発問題に興味を持つようになり、ある先生から女性の貧困について諭され、上野千鶴子さんや青木やよひさんの論文を目にして共感を覚えたそうです。

## 働きながらの子育て

「結婚することを前提に自分の人生を考えたときから、仕事はずっと続けていこう、そして、他人にのしかかる存在にはなるまいと考えました。」「女性の就職が歓迎されないのは出産、育児に伴うからです。だけど男女ともに育児に携わるべき。それをシェアすれば企業のリスクも半減するはず。育休など制度の後押しもあるけど、現実にはなかなか」と。

家庭では、中谷助教授自身も4歳の子どもを持つお母さんです。家事、育児はすべてパートナーと分担しています。育児に関しては、月2回のミーティングでお互いのスケジュールを

確認し合い協力していますが、共働きの核家族にとって状況はかなり厳しい。新幹線のホームで子どもを手渡したことも…。

「ファミリーサポートなども利用しながら切り抜けてきましたが、親以外の人と信頼できる人間関係を持つことは子ども

にとっても私にとっても貴重な財産なんです。」と育児を社会全体の問題として捉えることの重要性を強調されました。

## これからの日本の参画社会は…

「日本における男女共同参画社会への動きは国際的プレッシャーから始まった。少子化という時流に乗ったこともあり、政策化されたが、現在打ち出されているビジョンが実現するかどうかは今後の課題。年金や税制の改革が進み女性を雇の場に引き出すことにはなるでしょう。でも、ライフスタイルは千差万別。一定のモデルに合わすよりも個人のニーズに合ったものが実現することがベター。」

## 基本はパートナーシップ

社会的には制度を改革していくことが大事だけれど、個人レベルでは夫婦の問題は大きい、と中谷助教授。お互い風通しのよい状態になるようにより良いコミュニケーションを保つことが大切。

「男女に仕事も家庭も自然体でやっていきたいですね。」

中谷助教授には10月23日に「男女共同参画アドバイザー養成研修会」の講師を務めていただくことになっています。どんなお話が聞けるか楽しみです。

## 男女共同参画アドバイザー養成研修会

### 公開講座聴講生募集

男女共同参画アドバイザー養成研修会のうち、次の講座を公開講座として聴講生を募集しています。

テーマ	日時等	講師	募集期間
①国際社会における男女共同参画	7月25日(水) 10:30~12:00	ノートルダム清心女子大学 非常勤講師 喜多嶋美枝子	6/26~7/14
②女性と暴力 ~DV法を考える~	8月9日(木) 10:30~12:00	弁護士 西田三千代	7/3~7/28
③男女共同参画社会基本法	8月9日(木) 13:00~14:30	弁護士 清野幸代	7/3~7/28
④リプロダクティブヘルス・ライツ	10月6日(土) 13:00~15:00	岡山中央病院 副院長 金重恵美子	8/28~9/22
⑤ライフコース選択の多様性	10月23日(火) 10:30~12:00	岡山大学文学部 助教授 中谷文美	9/25~10/13

※会場はいずれもウイズセンター会議室です。

受講料 無料

申込方法 電話でウイズセンターへお申し込みください。

TEL  
086-235-3307

## 講座のご案内

受講してみませんか?

### ジェンダーバトル

「気づいてますか、あなたのジェンダー!!  
～ジェンダーについて知事と語ろう～」

若者等10名と知事が  
ジェンダーをテーマにバトルを展開します。  
聴ききってみませんか。ジェンダーについて学びませんか。

8/25 (土) 13:30～15:00 申込期間:7/17～8/15

### メディア・リテラシー講座

「メディアをジェンダーの視点で読み解こう」

氾濫している様々なメディアをジェンダーに敏感な視点から、  
正しく読み解く力を身につけませんか。

**1回目** … 9/1 (土) 13:30～15:30  
「女性とメディア」  
ドーンセンター コーディネーター 田上 時子

**2回目** … 9/8 (土) 13:30～15:30  
ワークショップ「絵本とジェンダー」  
社会心理学講師 市場 恵子

**3回目** … 9/15 (土) 13:30～15:30  
ワークショップ「報道とジェンダー」  
社会心理学講師 市場 恵子

申込期間:7/19～8/22

**申込方法** ● ハガキに①住所、②氏名、③電話番号、④講座名を  
明記し、ウイズセンターまでお申し込みください。  
電話での申込も可。

**場 所** ● ウイズセンター

**受講料** ● 無料

**申込先** ● 〒700-0821 岡山市中山下1-8-45  
NTTクレド岡山ビル17F  
TEL:086-235-3307

## 技術講習会のお知らせ

再就職を希望するあなたへ

### ① パソコン(初級)

パソコン技師(表計算部門)3級受験コース

【講習期間】 9/4～10/4の月～金曜日

【受付期間】 8/11～17

【場 所】 西日本電子計算学院

### ② 経理事務(初級)

日商簿記3級受験コース

【講習期間】 10/3～11/8の火～金曜日

【受付期間】 9/4～14

【場 所】 ウイズセンター

**申込方法** ● 受付期間の火～土曜日  
(祝日を除く9:30～16:30)にご本人がウイズ  
センターへ来所のうえ申し込んでください。

**受講資格** ● ①再就職を希望する女性で、全期間出席できる方  
②家庭責任の分担を理由に離職し再就職を希望  
する方で、全期間出席できる方

**講習時間** ● 10:00～16:00

**受講料** ● 無料(教材費は実費負担)

## 再就職への第一歩

“女性就職準備一日コースに参加しませんか?”

**対 象** ● 就職希望の女性  
**日 時** ● 9月19日(水) 10:00～12:00  
**場 所** ● 倉敷市役所10階大会議室  
**内 容** ● 就職準備のための講演  
演題:「一人ひとりが輝くために」  
講師:FMくらしきパーソナリティ 小野須磨子氏

**定 員** ● 100名

**受講料** ● 無料

**申込方法** ● 電話でウイズセンター(086-235-3309)へ  
お申し込みください。

## ウィズライブラリー

自分流の働き方、見つけてみませんか?

図書



●原田静枝 ●毎日新聞社 ●2000年  
「女性の再就職」

目的は収入?生きがい?難しい時代に  
必要な就職ノウハウを詰めました。

図書



●中崎峰子 ●悠飛社 ●2000年  
「働く女性、  
そのときあなたは どうする」

上司や同僚との関係、結婚、育児、介  
護、リストラ…。働きつづける達人た  
ちはどのようにそれを乗り越えてきた  
のか。輝きたい女性に送る6章。

図書



●木戸道子 ●悠飛社 ●2001年  
「ワーキングマザーのすすめ  
仕事も子どももゲットする」

しなやかに生きたい女性たちへ、産婦  
人科医の体験に基づく心あたまる  
アドバイス。

図書



●藤井則彦 ●日本文芸社 ●1999年  
「女性のヤル気が出る会社」

女性の社会進出第2ラウンドを迎えて  
いま、21世紀へ向けて有能な女性た  
ちが生き生きと働ける会社・職場のあ  
り方を考える。





ウィズセンターは**土・日曜日**も開館しています。  
女性はもとより男性もご利用いただけます。  
お気軽に、お越しください。

## 一日ウィズセンター開催

参加自由! 参加無料!!

弁護士相談予約受付中 **086-235-3307**

- 日時 9月9日(日) 10:00~15:30
- 場所 英田町公民館 英田郡英田町福本

- ◆総合相談…女性カウンセラーによる一般相談や  
弁護士による法律相談(岡山弁護士会共催)
- ◆就業相談…就業に関する相談・指導・情報の提供  
(パソコンで見る職業ハンドブック・職業適性検査)
- ◆情報コーナー…女性問題に関する情報の提供と図書の貸出
- ◆男女がともに輝くいきいき社会おかやまの実現  
「おかやまウィズプラン21」
- ◆さっちゃん・ともちゃんによるジェンダー漫才  
「私の男女共同参画」
- ◆講演「雲の上は青空」 ユナイテッド航空パーサー 森木房恵氏
- ◆地域の特産品即売コーナー…開店(12:30~13:30)

- お問い合わせ ウィズセンター(TEL:086-235-3307)

### ウィズセンターでは 「まちかど子育て応援ルーム事業」の一環として 「乳幼児の一時預かり」を 7月14日から行ないます。

- 日時: 土、日、祝日(月曜日及び年末年始を除く)の11~17時  
(受付は16時までです)
- 対象: 生後3ヶ月~就学前の乳幼児  
(体調の悪いお子様などお預かりできない場合があります)
- 時間: 3時間まで
- 料金: 1回500円
- 定員: 7人
- 予約: 086-226-3034((株)ポストメイト)  
(希望者は事前申し込みができます)

### 利用者からの声

図書貸出し冊数をもっと増やして欲しい。  
また、購入希望の受付もあればいいと思いました。  
~岡山市50代の女性より~

#### センターより

貸出し冊数はご希望に応じています。  
また、購入希望についてもご遠慮なくお申し出下さい。

みなさんのご意見を受け付けています。  
ハガキ・FAX:またはセンターの提案箱へ

## ウィズセンター利用のご案内

開館時間 … 火~土曜日 9:30~20:00  
日・祝日 9:30~17:00

相談員による  
総合相談  
就業相談 … 火~土曜日(祝日を除く) 9:30~17:00  
(受付は16:30まで)

特別相談  
(予約制) … 弁護士による法律相談 原則第2・4金曜日  
医師によるからだの相談 原則第1土曜日

休館日 … 月曜日及び年末年始

電話 … 086-235-3307(代表)  
086-235-3310(総合相談)  
086-235-3309(就業相談)

ホームページ … <http://www.pref.okayama.jp/seikatsu/danjo/>



交通案内 … 岡山駅から徒歩10分  
バス●NTT岡山前下車すぐ  
天満屋バスターミナルから徒歩2分  
市内電車●郵便局前下車すぐ

### ウィズセンター



770075828

ウィズ第14号(平成13年7月発行)  
編集・発行/岡山県男女共同参画推進センター  
〒700-0821 岡山市中山下1-8-45 NTTクレド岡山ビル17F  
TEL(086)235-3307(代) FAX(086)235-3306  
印刷/西尾総合印刷株式会社 横井支店



古紙配合率100%再生紙を使用しています